

# 駒寄 IC 西側に 理想の誘致企業は



# こばやし しづや **小林 静弥** 議員

録画映像は  
こちらをCHECK

## 答 収益・環境・雇用なども考慮

四

町道小倉・陣場線で、  
路側帯域が狭い。安全

して、企業を誘致すること  
が好ましいと考えている。

は  
町民税に限らず所  
稅や消費稅の增收にもつな  
がる。これらの条件を考慮

んていの企業が理想的な雇用面では、地元で多くの雇用を創出できる企業であれ

削減や省エネ、廃棄物の削減などの環境保護に取り組んでいます。また、里親力。

町民税增收につながる。環境面では、環境に対する負荷が少ないと、またCO<sub>2</sub>

**答** 税収面では、高収益を上げる企業が町の法人

**問** 駒崎スマートIC西側  
産業団地に、税収面から見た理想の誘致企業は。

卷之三

**答** 拡張は困難。危険な場所は路肩部分の段差解消やポールコーンの設置など、必要な対策を講じていきたい。

望箇所をスマホ写真で受け付けたり、情報収集に利用したりで、どのような窓口を使つた連絡を今後、よりよく町民から町に伝えられるよう検討したい。

**問** (株)ジョイフル本田と吉岡町とで包括連携協定を結び、具体的な内容は今後決めていくとのこと。災害時の支援体制などを具体的に話し合う必要があると思うが。

**答** 7月の「ひばりの家」開設に向けて準備を進めている。不登校の児童・生徒の新たな居場所として、学校へ通うことを第二の目標とせず、さまざまな人々や経験と出会う場として、一人一人の気持ちに寄り添つた過「し方」ができるもの。また、群馬県が6月に提供を開始する、ネット上の仮想空間で学ぶことができる、「つなサポ」の利用も視野に入れて環境整備を現在進めていくのか。

めていくのか。  
答　7月の「ひばりの家」開設に向けて準備を進めている。不登校の児童・生徒の新たな居場所として、学校へ通うことを探る。

て、学校へ通うことを探る第一の田舎とせず、ヤシモザイマナ

問 (株)ジョイフル本田と吉岡町二丁目四番地にあります。

医療とて包括連携協定を結び、具体的な内容は今後決めていくとのこと。災害時の支援体制などを具体的に話し合う必要があると

**答** 思うが。  
防災面を含め、今後非常に重要になつてくる。

ため、引き続き町民サービスの向上に資する「まざまな取り組みについて、町民の声を聞きながら実施していきたい。

# 不登校の子どもの居場所づくりは 「ひばりの家」

**問** 不登校の子どもの居場所づくり、居場所の充実を今後どのような形で進



不登校の子どもの居場所の充実を（ひばりの家）



みやうち まさはる  
**宮内 正晴** 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

## 幹線道路滞留解消は

### 答 交通量調査を基に改善策を検討

問 県道南新井前橋線の交差点滞留解消は。

答 右折信号がないのが現状。渋滞の緩和対策には右折信号も有効な方法と認識。交通量調査を基に関係機関と改善策を検討。

問 令和5年10月実施の町内の交差点で交通量・渋滞長調査を行い、12月議会の答弁で関係機関と協議検討となっていたが。

答 調査結果は県渋川土木事務所と渋川警察署に情報提供。早めに関係機関と協議の場を設けたい。また、協

議内容は方針や結論が出た時点で報告する。

出た時点で報告する。

問 滞留解消にスーパー橋を架ける計画は。

答 対岸の道路が未整備のため、慎重な検討が必要。

問 交通安全教育の啓発運動は。

答 交通安全教育は、子どもの命を守る上で重要なものです。視聴覚教材や体験学習、併せて警察官や交通指導員を講師に招き実体験を通して学んでい。



右折信号を切望する(駒寄スマート IC 南交差点)

## 保育士・幼稚園教諭の待遇改善を

### 答 町独自に支援を実施

問 学童保育は、待機児童が3年連続ゼロ。しかし今後も需要増が予想され、定員増や職員の増員は急務だが、今後の対応は。

はるやま かずひさ  
**春山 和久** 議員

録画映像は  
こちらをCHECK

問 保育士・幼稚園教諭は、今後人材確保が難しくなると予想される。「子どもを育てるなら吉岡町」を維持するためにも、待遇改善に一層の配慮を求めるたいが。

答 国の制度で令和3年度の途中から給与の月額で9,000円程度、率にする3%ほど引き上げの措置が行われた。町独自の支援では、保育士を国の中基準より増やした場合、補助金を支給。また現場の負担を減らすため、おむつの処分費用を町で一部補助を実施。



先生の人材確保が難しくなっていく  
(第四保育園の田植え)

答 駒寄第3学童クラブの増築を予定。40人追加し130人を計画。職員不足解消についても保育士・幼稚園教諭と同様の措置を実施済み。しかし配偶者が直接職員安定確保にならないのが現状。

# 給食費の無償化を

答 今後も一定の負担を求める



こい いけ はる お  
**小池 春雄** 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

リサイクル 見える  
形で取り組みを

住民に現状を周知

問 高崎市が来年度から第2子から給食費無償化を実施。県内全ての市町村が完全無償化、あるいは一部無償化としている。完全無償化が21市町村で、第2子など条件付きが14市町村となる。吉岡町は第3子からのため、ずいぶん遅れている。「子どもを育てるなら吉岡町」というキャッチフレーズとしている以上、無償化に向けて努力すべきと思うが見解を。

答 今後も児童・生徒数の増加が見込まれる現状は変わらないため、保護者の負担軽減を考慮しつつ、今後も一定の負担を求めていきたい。



給食費無償化へ努力すべき

問 再生可能な町づくりを目指し、リサイクル・リユース（再利用）と生ごみ対策の取り組みを問う。5月に行政視察で徳島県上勝町に行つたが、上勝町では2003年にゼロ・ウェイスト宣言（無駄・浪費・ごみをなくす）を行い、国内外から注目され、年間3000人を超す人たちが来町している。学ぶところがたくさんあり、当町で

には、町民皆さんに処理に多額の費用がかかっている現状や生ごみ排出量が非常に多いことを周知していき、全体で減量化の機運を高めていく必要があると考えている。

問 2026年度から、ども誰でも通園制度が実施される。児童福祉法第39条では保育を必要とする乳幼児を保護者の元から通わせ保育を行う義務が課せられていくが。



本町でもできることがたくさんある  
(徳島県上勝町のゼロ・ウェイストセンター)

答 将来的に町が生ごみゼロを目指していくためには、町民皆さんに処理にかかる費用がかかることが多いことを周知していき、全体で減量化の機運を高めていく必要があると考えられる。

答 実施する場合の財源は、国民健康保険基金の取り崩しになることが考えられるため、今後の国民健康保険の財政を考慮した慎重な検討が必要と考えられる。

問 国民健康保険税について、18歳未満の均等割無料制度が広まっているが、吉岡町も今後の問題として対応するべきだと思うが。

答 実施する場合の財源は、国民健康保険基金の取り崩しになることが考えられるため、今後の国民健康保険の財政を考慮した慎重な検討が必要と考えられる。



さかた かずひろ  
**坂田 一広** 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

## 工業団地分譲には大きなリスクも

### 答 間違いなく成功させるよう努める

**問** 土地開発公社の存在意義についてどのように考えるか。

**答** 地域の特性に応じた良好な環境と土地利用の確保を通じて、吉岡町総合計画・都市計画マスタープランに適合した秩序ある町づくりを進めるため、現時点では必要不可欠な存在。

**問** 土地の先行取得について

**答** 現在進めている駒寄スマートIC産業団地は、土地開発公社を利用しきせないが。



各施設の機能に合った投資を  
(リバートピア吉岡)

ての事業の進め方を検討。  
現状で進めたい。

**問** 仮に土地開発公社を使

る場合、公社が借り入れた土地購入代金などを町が債務保証する関係で、売れ残った場合には最終的に公社の借金を町が負担する。大きなリスクを負うことになるが。

**答** 周辺の工業団地の造成状況、販売状況などもさうに一層研究して、間違いない成功させるよう努めたい。リスクについては十分検討して、皆さまに説明

を図って、事業を進めたい。  
も、早急に文化財保存活用

**問** 振興公社が管理するリバートピア吉岡、道の駅など施設は、「町の東の

玄関口」という位置付けの下、多額の予算が費やされてきた。しかし、期待された成果が得られていない面もある。振興公社の経営とその管理する施設への今後の投資についてどのように考えられるか。

**答** 地場産業振興などの地域の発展や、道の駅としての交流の接点として、また温泉の福祉施設としての立ち位置も意識しながら、その機能やサービスを訪れた人に十分提供できるように、施設に対する投資をしたい。

活動を加速化させるためにも、早急に文化財保存活用地域計画を策定すべきでは。

**答** 地域計画が文化庁長官の認定を受けると、町村への一部事務の権限移譲、補助率加算など、国庫補助事業における優遇を受けられるなど、作成におけるメリットがある。そのため、将来的には地域計画を

策定し、文化庁長官の認定を受けられるように進めたい。

**問** 三津屋古墳や新たに県指定史跡になった南下古墳群を国指定史跡にする

**答** 将来的には地域計画の策定急げ  
文化財保存活用計画



早急に文化財保存活用地域計画の策定を（三津屋古墳）

# 保育園など民間工事 町の関与は



いいづか けんじ  
**飯塚 憲治** 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

## 答 自治体の契約手続きに準拠を指導

**問** 多額の補助金が投入される保育園などの民間の建設工事に行政の関与は。

**答** 民間事業者にて実施されるのが基本だが、自治体が行う契約手続きに準拠する指導を実施。設計から完成まで町も関わっている。

**問** 異次元の少子化対策、政府の方針が現実化したときには、保育園・幼稚園の全費用無償化、小・中学校の給食費無償化、学童クラブの入所条件の撤廃など、どのように実行する考えなのか、その具体策は。

**答** 保育園などの完全無償化は考えていない。学童クラブの入所条件は、状況に応じて対策を続ける。



給食費無償化の具体策を

**問** 職場内ハラスメントの防止と、発生時の対応策は。

**答** 実態把握のアンケートの結果を考慮し、ハラスメント防止の指針を定め周知・対応している。

**問** 産後および育児休暇の取得に対する職場ハラスメント対策の現状は。

**問** 本町のGIGAスクール構想の達成度は高いと判断できる

**答** 在は国のリーディングDX事業に指定されるまで進展している。児童・生徒のICT端末の取り扱い技能も向上。職員室での※OJTを取り入れた成果もあり、授業での活用も充実している。以上のことから全国的に照らしても、達成度は高いと判断できる。

**ミニ解説**  
※OJT  
(オン・ザ・ジョブ・トレーニングの略)  
職場で実務をさせることで行う職業訓練のこと。



進展する吉岡 ICT 教育 (駒寄小学校)

**問** 保育園・認定こども園の完全無償化には年間3500万円程度が必要。学童クラブは需要変動が予測困難なため、試算していない。小中学校の給食費無償化には、さらに年間8470万円ほどが必要。

**答** 護などのハラスメントの具体例を整理し、防止策に取り組んでいる。産前産後休暇や育児休業などの制度を当たり前に利用できる職場風土を作っていく。

**問** 妊娠・出産・育児・介護などのハラスメントの理解度向上、スマーズな知識の吸収へつながる。指導体制の現状は。

**答** 参観により良い授業実践を取り入れるなどの結果、授業の形態および方法などに良い変化がみられている。

**問** 指導者の授業力が十分であれば、児童・生徒の理解度向上、スマーズな知識の吸収へつながる。指導体制の現状は。

**答** 校内研修や互いの授業参観により良い授業実践を取り入れるなどの結果、授業の形態および方法などに良い変化がみられている。